

2024 岐阜県職員採用案内

私たちが創る、アシタ。





## 知事からのメッセージ



岐阜県知事  
古田 肇

### 明日への道を皆さんとともに

～「清流の国ぎふ」を創り、伝え続けるために～

岐阜県では、「県民の生命と生活に安全と安心を、ふるさと『清流の国ぎふ』に繁栄と誇りを」という思いを胸に、地震や風水害、さらには新型コロナウイルス感染症に至るまで、生命と暮らしを脅かす幾多の危機と闘ってきました。

また、清流に代表される豊かな自然、伝統文化、産業を守り育み、その素晴らしさと大切さを広く世界にアピールしてきました。例えば、観光分野では、世界の潮流であるサステイナブル・ツーリズム(持続可能な観光)にいち早く取り組み、その結果、白川村、長良川流域、下呂市・下呂温泉の順に2020年から3年連続で国際認証機関による「世界の持続可能な観光地100選」に選定されるなど、大きな成果を生んでいます。

根気強く播き続けた種が、しっかりと芽吹く。岐阜県職員の現場主義に則った提案、柔軟で斬新なアイデアが、岐阜県の明日への道をひらき、その道を、私たちはオール県庁で互いに支え合い、歩き続けます。

あなたの持っている岐阜県への思いも、ここから、芽吹き、花開きます。岐阜県職員となって、私たちとともに、歩み出しましょう。皆さんの活躍を楽しみにしています。

## 清流の国ぎふ憲章

— 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 —

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

**知**

清流がもたらした  
自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

**創**

ふるさとの宝ものを磨き活かし、  
新たな創造と発信に努めます

**伝**

清流の恵みを新たな世代へと  
守り伝えます

平成26年1月31日策定

### 求める人材

「チャレンジ精神」に富み、「強い精神力」を具え、  
「柔軟な発想力」を持った人材

## 岐阜県の主な取組



◆サステイナブル・ツーリズムを推進(岐阜県が誇る清流長良川)



◆県内の観光地を海外でPR  
(イギリス)



◆海外で県産品の販路を開拓  
(フランス)





## あなたとともに創る「清流の国ぎふ」



◆ 防災・危機管理体制の強化(大規模地震を想定した総合防災訓練)



◆ 「清流文化」の創造・発信(清流の国ぎふ 総文2024プレ大会総合開会式)



◆ 先人の空・宇宙への憧れ、挑戦の歴史を伝え、夢とチャレンジスピリットを子どもたちに(岐阜かかみがはら航空宇宙博物館)



◆ ぎふの未来を支え災害に屈しない強靱な県土づくり(丹生川ダム)



◆ 伝統文化の魅力をさらに磨き上げ未来に継承(地歌舞伎/常盤座歌舞伎保存会)



◆ 森と木からの学び『ぎふ木育』による人づくり(ぎふ木遊館)



# ココからはじまる 新しい県政と私たち

新しくなった県庁舎は、私たちの思いを発信するステージです

令和5年1月新たな機能と特長を備えた県庁舎が開庁しました。新しい県庁舎で職員一人一人が多様な働き方を実現させています。県庁舎は岐阜の魅力と県の取組みを発信する場所でもあります。500人を収容する「ミナモホール」、岐阜の景色を一望できる「清流ロビー」、「ぎふ結のもり」などを舞台に県の施策推進のための様々な事業を展開しています。

「清流の国ぎふ」のショーウィンドー。様々な形で県の魅力を発信しています。



1F | ミナモホール



20F | 清流ロビー



1F | ホワイエ



挟土秀平作「岐阜に舞う」

1F | GALLERY GIFU



県庁には事業所内保育所が設置されています。働く子育て世代を応援しています。



▲県内地場製品の展示のほか、本県の自然、文化、歴史、匠の技などの魅力をデジタル映像で紹介

ぎふっこ保育園



ぎふ結のもり



県庁舎ライトアップ



▲「『清流の国ぎふ』SDGsフェスティバル」の開催を記念して、SDGsカラー(17色)に点灯

県庁舎と一体になった公園は人々を「むすび、いかし、つながる場」として親しまれています。

世界的キャンペーンや全国的な啓発活動などのシンボルカラーを点灯し、活動の推進・支援に向けた県のメッセージを発信します。



# ちのワークスタイル

私たちが  
県庁舎の機能と  
特長を紹介します

教育総務課  
村田 隼哉  
(平成31年入庁)

医療福祉連携推進課  
高橋 茉莉  
(令和4年入庁)



## ワークスペース

職員一人一人が、その時々業務に応じて最も高いパフォーマンスを発揮できる場所を自ら選択して働くことで高い生産性につながっています！

### オープンフロア



執務室は仕切りのない空間で風通しのよい職場環境を実現しています。

### 多目的スペース



フロアの中央にある多目的スペースで打ち合わせ。カジュアルな雰囲気だからこそ思いがけないアイデアが生まれます。立ち会議用のハイテーブルを利用して短時間で効率よくミーティング。

### コミュニケーション階段



フロア中央にある階段を往来して他部署の職員との意見交換も迅速に行っています。

### 集中ブース



Web会議や研修などは、集中ブースを利用。テレワーク中の職員との打ち合わせもスムーズに。





それが岐阜県でした。  
—自分の思いを実現できる場所、  
人を支えたい

Round-Table  
Talk

# 若手職員



技術職  
(土木)



資格免許職  
(保健師)

参加  
メンバー

道路建設課

古川 凌雅

配属歴

R4年 採用 現所属

岐阜保健所

田中 柚葉

配属歴

R4年 採用 現所属

## 岐阜県庁を選んだ理由は？

**九野** 私は子どもが好きで、幅広く子どもを支える仕事がしたいと愛着のある岐阜県の行政職になろうと決めました。

**古川** 僕は、中学生の時に県の林政部主催のイベントで河川環境を守るために森林の間伐が大切だということを学んだんです。そのときに県職員の方が、すごく楽しそうに自分の仕事の話をしてくれて。そのことが岐阜県で働いていいなという印象となって残っていたので、生まれ育った岐阜で働きたいという思いと、人が普段の生活で当たり前に使っている道路や堤防といった社会基盤をつくりたい、自分の技術で県民の安全で安心な生活に貢献したいという思いで入庁しました。

**足立** 僕も、入庁を決めたのは地元で貢献したいという思いからでした。いわゆる第二新卒で入庁しているのですが、学生時代が一番楽しそうな場所で働きたくて大学卒業後、大阪で働いていました。ただ、親や友だちもいる岐阜にはやはり愛着が

あって、いつかは戻ろうかなと考えていて。そのうちに、岐阜県の人口が200万人を下回るようになったんですね。自分の親や友だちが衰退していくところで暮らしてほしくない。そんな気持ちを抱いていたときに県行政がインバウンドだSDGsだといって岐阜を盛り上げていくために努力していることを知ったんです。だったら、岐阜に帰って、県職員として自分も岐阜の暮らしをよりよくすることに貢献したいと思い、行政Ⅱの試験を受験しました。

**田中** 私は、皆さんと違い他県で育ち、看護学校に通うために初めて岐阜県で暮らしました。その後、保健師の資格を取るために岐阜を離れたのですが、就職先を選ぶ時期になり、どの自治体で保健師として働くかを考えたとき、今まで暮らした場所の中で、一番ココがよかったです。岐阜県の方は、すごく優しく穏やかで、未熟な自分を優しく受け入れてくれた。そんな皆さんに恩返しをしたいと思い岐阜で働くことを決めました。

## どんな仕事を体験しましたか？

**九野** 入庁一年目の企業誘致課では民間企業の営業職のような仕事をしました。県外企業に出向いて新たな企業を誘致する



# 座談会

4人の先輩たちに、  
岐阜県庁で働く魅力について聞きました。



行政職  
(行政II)



行政職  
(行政I)

航空宇宙産業課  
足立 雅規

配属歴

R3年 採用 管財課  
R5年 現所属

私学振興・青少年課  
九野 絢圭

配属歴

H31年 採用 企業誘致課  
R3年 高齢福祉課  
R5年 現所属

ために県の環境の良さをPRする前向きな仕事で、すごく楽しかったです。入庁前は知らなかった「こんな仕事もやるんだ。」と思うこともたくさんありました。イレギュラーな業務では、豚熱の対応や新型コロナウイルス感染症関係業務なども経験しています。どんな仕事もしんどいところはありませんでしたが、誰かの役に立っていると実感できるものでした。そんなところが県の仕事の魅力だと思います。

**田中** 私もコロナ禍では直接県民の方とお話をして入院調整などをしました。今も疾病によっては一人の県民と長く関わることがあります。この方のお役に立つことができたと考えたときは、これが保健師の醍醐味なのかなと、とてもうれしい気持ちになります。また、県の保健所の業務では難病対策や健康増進など、専門的な取組を進める役割を担っているので自分の知識が広がっていく面白さを感じています。

**古川** 僕は、知事が県の高速道路づくりに向けて国に要望書を提出するための事務を担当しています。まだ経験が浅いので責任が重いとは思いますが、年齢に関係なくチャレンジさせてもらっていることは正直うれしいです。道路や橋といった構造物は何年もかけて多くの方との協力によりつくられるので、

いずれ技術者として県民のために力を尽くすときに、今経験していることが役立つだろうなと思っています。

**足立** 僕は岐阜かかみがはら航空宇宙博物館に今後どのようなものを展示していくか検討しているのですが、来館した方に楽しんでもらえ、何十年も残っていくものに関わることができていることに喜びを感じています。



## 職場のサポートは？

**足立** 僕が民間企業を経験して県職員になって、最も実感したことは発言の重さでした。外部に発信する自分の意見は県としての言葉になる。適当にはできない。きちんと法律、規定を踏まえて、正しいことを伝えないといけない。そのことをOJTや研修で理解したんですが、自分は行政経験もないので、そんなに法律の知識もなくて、入庁当初は不安になりましたね。ただ、僕の周りには法律の知識が豊富な行政のスペシャリストがたくさんいるんです。係長や同僚がサポートしてくれて。わか





らないこと、不安に思うことは聞けばいい。それに答えてくれる仲間がいる。それが分かってからは、逆に、こんな環境で働くことができるのはありがたいと思うようになりました。

**田中** 私が入庁した時期はコロナ禍で入庁初日からPCR検査をやったくらい、すごく保健所が忙しかったんです。それで他の職場で働いているいろいろな職種の皆さんが応援職員となって、それも体育館が埋まるくらいの方が集まって保健所の業務を支えてくださいました。コロナ禍では、先がみえない辛さがありましたが、保健所で働く皆さんは、必ず乗り越えられると信じていて、あきらめないという雰囲気がありました。まさにオール県庁でチームがまとまっていて岐阜県職員の力ってすごいなと思いました。それから、やはり皆さん岐阜県民なのですごく優しく、私から声をかけられなくても先輩たちから声をかけて手伝ってください。先輩たちは指導するというより私が自分で気づいて動けるようにさりげなくアドバイスをしてくださいます。保健師のための研修もあります。市町村と共同で事例検討をしたり、県民の方とのかわり方や話し方などを学んだり実践的な内容です。サポート体制は充実していると思います。

**古川** 技術職だと職種別の専門研修がありますね。土木職には土木行政全体の課題や河川・砂防の状況などについて、県庁の係長が講師になって教えてくれる研修があります。最新の技術や情報をいち早く学べるのはいいですね。僕は、入庁してからはOJTで仕事のやり方のコツや一つ一つの業務の必要性を具体的に教えてもらえました。そこを理解して取り組むことで、すんなり職場になじめました。上司には「任せろんだから、任せろ以上はミスをして怒らない。何か起こっても全部こちらで修正するから思うようにやっていい。」と言われて、それを聞いてからは、事業の意義や必要性を自分で見出しながら仕事にあたるようになりました。短い期間で成長できたと思います。

### 同僚とのつながりは？

**九野** 県職員は若手が多いので同世代で助け合いながら仕事ができる所はいいですね。しんどい仕事を一緒にした仲間。お互いにがんばっている姿を見ることは励みになります。プライベートも共有できる友人ができたことは自分の財産だと思っています。

**田中** 私も保健師の同期は4人なのでとても仲良くしています。グループ通話でお互いの仕事の状況を報告して情報共有し

たり、そこでお互いに励ましあったり。若手の保健師が集まる会もあるので保健師間での親交を深めています。

**古川** 僕は県庁でいろいろな職種の方とつながりができました。職種が違うからこそ全く異なる意見を聞くことができます。県庁はいろんな専門性をもった人たちの集まりだから、お互いに固定概念がくつがえされるような発見もあって、きっとそれは仕事にも活かされているんじゃないなと思います。

### ワークライフバランスは？

**九野** 私は結婚して間もないので、今はプライベートを優先した働き方をしています。上司から「お休みは積極的に取ってね。」と声をかけてくださるので職場として休暇を取りやすい雰囲気があります。

**古川** 僕の知る限り、お子さんがいらっしゃる男性職員が全員、育児休業を取得されているので、そういう環境がつけられているって働く場所として魅力的だなと思います。職員からすると当たり前になっていて気づいていない働きやすさがたくさんあるんじゃないかな。

**足立** 福利厚生のはりさは圧倒的にありますよ。僕もそれに惹かれて転職したというところはあります。

**古川** 実は、僕は、今月大きな仕事が片づいたので毎週金曜日はすべて休暇を取得することにしました。趣味のサッカーの大会に出場するために。こんなふう自分で仕事のスケジュール調整をしてOFFの日をつくるのはすごくうれしい。プライベートも充実しています。

### 採用試験対策は？

**九野** 私は大学3年生の3月くらいから公務員試験の勉強を始めました。試験まで半年なくて、すごく焦りましたが、重点的に法律の勉強をして、面接や論文対策は大学のサポートを利用していました。大学からのアドバイスはとても役立ちました。



**田中** 私は保健師の国家試験の勉強をしていたので専門試験には不安はありませんでした。教養試験の対策は大学3年の2月、3月から始めましたが、勉強したことがない分野もあって大変でした。来年度の保健師採用試験に新たに加わったSPI方式には教養試験がないと聞いています。受験しやすい試験ができて今の学生がうらやましいです。



**古川** SPI方式は、日程も会場も自由に選べるところが魅力ですね。従来方式の教養試験に比べると幅広い分野の知識が問われる問題ではないので、試験対策の時間が取りにくい社会人の方もチャレンジしやすいのではないのでしょうか。

**足立** 僕が社会人で受験した行政Ⅱの試験には専門試験がないので試験対策の負担はあまり感じなかったですね。SPI方式なら岐阜に来なくても全国で受験できるので、さらに受けやすくなっているいいですね。

### 受験者に伝えたいこと

**九野** 行政職はいろいろな分野の仕事があって、2、3年おきに部署異動することが多いです。同じ仕事を続けるよりいろいろなことを吸収しないといけないので、新しいことに挑戦することが好きな方に向いている仕事だと思います。どんな仕事でも異動があるので、前向きにがんばることができます。そんなところを行政職志望の皆さんにお勧めします！

**足立** 県行政の使命は、時代に合わせた新たな取組をすることで県民の暮らしを豊かに変えていくことだと思います。チャレンジ精神を持っている方、ぜひ受験してください！

**田中** 保健師は生活の中で県民を支える施策に携わっています。県の保健師の具体的な業務を知ってもらえたら、きっとその魅力がわかると思います。ぜひインターンシップなどで現場を知ってもらいたいです！

**古川** 岐阜県は地域によって自然環境が異なっていて、いろいろな地形があります。そこに土木職の技術で目に見える構造物をつくっていく。県の当たり前の風景をつくっていく。そんなやりがいのある仕事です。インターンシップには、1か月間業務に従事して給料の支給がある長期型もありますし、1週間程度の短期型もあります。また、技術職では1day仕事体験も開催しています。こういったイベントを通じて県で働くということを感じてほしいです。お待ちしております！

### 岐阜県庁についてもっと詳しく知る

県の組織



職種別業務内容



MESSAGE

## 受験者へのメッセージ

PR動画



みなさんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています！

部署が変わるごとに新しい発見があり、仕事のおもしろさや自分の成長を実感できます。

九野

あなたの「強み」を活かせる場所が岐阜県にはあります。僕たちと一緒に岐阜県を盛り上げていきましょう。

足立

心強い先輩や同僚に支えてもらいながら楽しく仕事ができる職場です。

田中

様々な職種の職員と一緒に仕事をする中で、自分の視野がどんどん広がっていきます。

古川



# 行政



▶▶▶ 西濃県税事務所 水野 巴絵

配属歴

H30年 採用 建設政策課  
R3年 子ども家庭課  
R5年 現所属

ある日のスケジュール

- 8:30 ● 登庁・出張準備
- 9:00 ● 税務署にて申告書等閲覧
- 12:00 ● 昼休み
- 13:00 ● 課税資料の入力
- 14:00 ● 法人へ申告書を郵送
- 15:00 ● 税額調査
- 17:15 ● 退庁



Q 現在の仕事内容を教えてください。

県税の一つである法人県民税及び事業税の課税業務を行っています。主な業務内容は、課税資料の入力、税額調査、不申告法人調査です。県内で事業を行うすべての法人に適正・公平に課税を行う仕事です。しっかりと知識を身に付けていく必要があり、知識の幅が広がります。

Q 岐阜県庁を志望した動機を教えてください。

県外の大学へ進学し、多くの方と交流する中で、岐阜県の魅力が十分に伝わっていないように感じました。一方で、自分は県外で生活をする中で、岐阜県の魅力に改めて気づくことができ、多くの方が岐阜県に興味を持ってほしい、来てほしいと思ったことがきっかけです。また、大学のゼミで、岐阜県職員の方とともに地域経済学を勉強する機会があり、大学での学びが活かせると思い志望しました。

Q 働く環境についてはどう思われますか。

時短勤務等の勤務時間の調整や休暇制度が充実しているため、職員の家庭環境に合った働き方ができる職場だと思います。また、行政職は同期が多いため、仕事についての悩み等、気兼ねなく相談できる仲間が多く、助かっています。

## 派遣研修経験者紹介

PICK UP

岐阜県では、国、大学院、海外等へ派遣研修もっており、職務の遂行に必要な知識、技能及び教養を修得します。

令和5年度の主な派遣先

内閣府、総務省、財務省、外務省(リトアニア等)、経済産業省、京都大学大学院等

REPORT

行政

国際交流課  
高桑 愛美



H28.4~H30.3

一般財団法人自治体国際化協会  
ロンドン事務所派遣

ロンドン事務所では、日本の自治体からの依頼による欧州の行政制度等の調査や、イベントへの観光PRブース出展等を担当しました。

現在は国際交流課で、ポーランドやフランスとの交流や、観光・食・モノを海外にPRする「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の調整等を担当しています。海外との折衝は一筋縄ではいきませんが、制度や文化の違いに試行錯誤しながら業務を進めた経験が役立っています。

REPORT

行政

財政課  
三宅 祥平



H31.4~R3.3

財務省派遣

財務省に派遣され、国の予算編成業務に携わりました。他省庁からの予算要求に対して全国の先進事例や他国の施策、国会議員の意見や答弁内容を把握し、上司や同僚とともに粘り強く議論を重ね査定方針を決定する主計局の仕事を通じて多様な視点から物事を捉える力を培うことができたと思います。

現在は岐阜県の予算編成業務を担当していますが、日々広い視点から情報を集め、県に真に必要な政策や事業は何かを問いかけながら業務に取り組んでいます。



## 土木

動画で  
CHECK!



▶▶▶ 岐阜土木事務所 山本 浩大

### 配属歴

H29年 採用 古川土木事務所 R 4年 現所属  
R 2年 道路建設課

#### Q 岐阜県庁を志望した動機と現在の仕事内容を教えてください。

大学で学んだ土木の知識を、少しでも活かせる職に就きたいと考えたことと、生まれ育った岐阜県で働き、道路や河川事業等の様々なインフラ整備に携わりたいと考えたからです。また、ワークライフバランスの点においても魅力を感じ、働きやすい職場であることから岐阜県庁を志望しました。現在は、岐阜県が管理する国道や県道を整備する工事や設計業務の発注、監督業務を行っています。工事や業務を安全かつ円滑に進めるため、請負業者と協力しながら、打ち合わせや現場立ち合い等を実施しています。また、地元住民の方への説明や関係機関との調整等を行っています。

#### Q 今の仕事のやりがいを教えてください。

県の事業では、計画から設計、施工まで一連の業務を行い、それが形に残ります。現場で起こる様々な課題について、工事請負業者やコンサルタントなどの関係者と協力しながら対応し、現場を完成させていくことに大きなやりがいを感じています。また、自分の携わった道路が地域のみなさんに利用されているときには、この仕事をやって良かったと感じますし、維持管理や自然災害への対応等、地域に貢献しながら自分自身の成長を実感できるところにもやりがいを感じています。

#### Q 働く環境についてはどう思われますか。

困ったことや悩み事があれば、知識が豊富な上司や先輩職員に、気楽に相談できる風通しの良い職場だと思います。決して物事を一人で進めていくのではなく、土木の仕事はチームで進めていく職場だと感じます。また、休暇も取得しやすい環境であり、育児休業を取得できるなど、ワークライフバランスのとれた柔軟な働き方ができるところも魅力だと思います。



## 農業土木

動画で  
CHECK!



▶▶▶ 西濃農林事務所 金森 修平

### 配属歴

H28年 採用 農地整備課 H31年 岐阜農林事務所  
H29年 恵那農林事務所 R 4年 現所属

#### Q 現在の仕事内容を教えてください。

洪水による農地等の浸水被害を軽減するため、老朽化した排水機場の更新整備を行う工事を担当しています。工事や調査設計の監理を確実にを行うほか、円滑に実施するために地元や関係機関と調整を行っています。大学で農業土木について学んでいましたが、入庁してまず事業の規模や金額に驚き、公金を扱う責任を感じました。また、工事や計画のほか、補助金事務や小学校での環境教育など担当する業務が多岐にわたるため、新鮮な学びがたくさんあります。

#### Q 岐阜県の技術(専門)職員として働く魅力を教えてください。

岐阜県は多彩な自然条件を生かした多種多様な営農が行われているため、地元で密着した生産基盤の整備から自然災害に対する規模の大きな防災事業まで広く経験することができます。農業をとりまく状況が変わっていく中で、未来を支える農業・農村づくりに貢献できるところが魅力だと思います。課題解決のために様々な人と知恵を出し合って協力することで足し算以上のエネルギーを感じる時があり、非常に充実した気持ちになります。それが形に残ることが、この仕事のやりがいだと思います。また、使いやすさや将来の利用を考えた工夫に対して営業者や施設管理者の方々から感謝の言葉をいただいたときは頑張ってよかったと感じます。

#### Q 困難な事例があったときにどうやって解決されましたか。

普段から相談しやすい雰囲気があるため、上司や先輩に早めに相談します。自分の考えを話すと、経験や知識を活かしてさらに改善できるアドバイスをいただけるので、安心して積極的に仕事ができる環境だと思っています。また、何でも話せる同期の存在が励みになるので困難な場面でも前向きに働けます。





## 薬剤師

動画で  
CHECK!

▶▶▶ 関保健所 丹下 紗希

## 配属歴

H28年 採用 環境管理課  
H31年 生活衛生課

R4年 現所属

### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

現在は、病院や薬局、ドラッグストア、クリーニング店、美容所など様々な施設への立入検査や開設許可手続きなどを行っています。また、薬物乱用防止の正しい知識を普及するため、小・中学校での出前講座や商業施設などで啓発活動も行います。薬局や美容所等の開設を目指して、事業者と何度も打合せをして無事に開設できたときや、薬物乱用防止出前講座で子どもたちが興味関心を持って話を聞いているときなど、県民の方に直接働きかけができたときにやりがいを感じています。

### Q 岐阜県庁を志望した動機を教えてください。

病気を患った方の薬物治療よりも、学生時代に勉強した環境や食品衛生など公衆衛生の知見から、広く県民の健康を守ることに興味があったからです。学生時代にインターンシップに参加し、現職の先輩方のお話を伺うなかで、行政薬剤師として、薬事・環境・食品といった幅広い分野で活躍できることを知り、岐阜県職員を志望しました。

### Q 岐阜県の技術(専門)職員として働く魅力を教えてください。

岐阜県は、市街地から山間部までいろいろな地域があり、その土地の歴史的背景や県民の人柄にも違いがあります。また、技術職員といっても担当する業務は多岐にわたります。様々な業務において特性に応じた対応が必要になるため、異動するたびに多くの知識や経験を身に付けることができ、見識を広げることができるところが魅力です。



## 保健師

動画で  
CHECK!

▶▶▶ 子育て支援課 宗宮 侑香

## 配属歴

H30年 採用 西濃保健所  
R2年 現所属

### Q 現在の仕事内容と一番印象に残っている業務を教えてください。

母子保健業務を主に担当しています。具体的には、妊娠から子育て期にかけて安心して生活、子育てできる仕組みや、出生後に受ける代謝異常や聴覚検査等の支援体制を整える等の仕事をしています。また出産や子育てだけでなく、予期しない妊娠などの相談の体制整備も行っています。一番印象に残っている業務は、「ぎふすくすく手帳」の作成と活用に関わったことです。小さく生まれたお子さんを持つお母さんが母子手帳と併せて使う、この手帳によって「救われた。」という声をいただいたことも印象的でしたが、手帳を通じて集まった同じ境遇のお母さん達を精神的に支えている県民の方と出会い、優しさにあふれる活動を間近で見ることができて、とてもうれしく自身の仕事への励みにもなりました。

### Q 岐阜県庁を志望した動機を教えてください。

県民の疾病を予防し、生活の質を向上させるというところに、保健師の仕事の魅力を感じました。今ある仕組み、制度をよりよくしたいという思いから「県」の保健師に、そして自分の生まれ育った「岐阜県」で保健師になりたいと思いました。仕組みづくりだけでなく、どう仕組みを活用して支援するかなど県の保健師としての視点が求められるとき、特にやりがいを感じます。

### Q 岐阜県の技術(専門)職員として働く魅力を教えてください。

保健師としての知識が、県民の健康問題を捉えるために活き、施策に反映されるところが、岐阜県の保健師として働く魅力です。それができるのは、行政職の幅広い知識やノウハウ、他の専門職や市町村担当者等の視点などを取り入れ、協働できる環境にあるからこそだと思います。





## 福祉

動画で  
CHECK!



▶▶▶ 西濃子ども相談センター 鷺見 真祐加

### 配属歴

H27年 採用 希望が丘こども医療福祉センター  
H30年 東濃子ども相談センター  
R2年 現所属

#### Q 現在の仕事内容を教えてください。

子ども相談センター(児童相談所)の家庭支援課で、里親を支援する児童福祉司として相談援助業務に携わっています。里親委託の推進や、地域や関係者に向けた里親への理解定着活動、新規里親の開拓や里親登録者との交流など、里親に関する業務を行っています。児童相談所に寄せられる相談は、同じ種別の相談であっても困り感を抱える家庭それぞれに事情があり、様々なアプローチが求められます。家庭の事情を受け止めながら支援を考えていくために、多角的に物事を捉える柔軟さや専門的な知識が必要です。日々経験を積み重ね、研鑽していくことができる職場だと思います。

#### Q 今の仕事のやりがいを教えてください。

里親に預けられる子どもには、今までの生活環境から知らない家庭に行くという不安があります。当初は険しい表情をしていた子であっても、里親と里子の間に信頼関係や愛着形成ができてくると、その子の表情が柔らかくなり、様々な表情が出てくるようになります。そのような子どもの顔を見ると、その子にとって安心できる環境を与えることができたと実感でき、やりがいを感じられます。

#### Q 困難な事例があったときにどうやって解決されましたか。

様々な相談に対応する中で、苦慮し悩むことは多々あります。一人では困難な事案に対して考えが行き詰まることでも、同じ職場の先輩や上司に相談することで、自身の考えが整理でき、別視点からの意見で新たな対応策が出てくることがあります。日々、周囲の方に助けられながら困難な事例であっても解決することができています。



## 心理

▶▶▶ 東濃子ども相談センター 若岡 里奈子

### 配属歴

R2年 採用 飛騨子ども相談センター  
R4年 現所属

#### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

大学では心理学を専攻し、将来は子どもに関係する仕事をしたいと考えていました。大学院修了後、児童精神科のある医療機関に就職して働く中で、子ども相談センターの方と話す機会があったことから児童福祉の分野に興味を持ち、岐阜県庁の心理職を志望しました。現在の所属では、子ども相談センター(児童相談所)で子どもに関する相談に児童心理司として対応し、面接や心理検査を通して見立てを行い支援に活かしたり、必要に応じて心理教育等を行っています。児童相談所というと虐待対応のイメージが強いかもかもしれませんが、障がいや子育て、不登校といった相談にも対応しています。職場内で相談したり、関係機関の方と話し合ったりして支援を考えて実践した結果、子どもの表情が明るくなり、楽しげに話をしてくれるようになったときや、家族間でのコミュニケーションが改善されたという話を聞いたときなどにやりがいを感じています。

#### Q 岐阜県の技術(専門)職員として働く魅力を教えてください。

子どもや家庭への支援方法を考える際に、心理的側面からの見立ても必要とされるため、これまで学んできた知識や経験を十分に活かすことができます。また、児童福祉だけでなく、障がいや医療といった様々な領域で働くことができるという点も魅力です。

#### Q 働く環境についてはどう思われますか。

法律に基づいて業務にあたるため、心理学の知識以外にも学ばなければならないことはたくさんあります。しかし、困ったことやわからないことがあると、些細なことであってもすぐに相談にのってくださる上司や先輩が近くにいるため、非常に安心して働くことができます。





## 農学

動画で  
CHECK!



▶▶▶ 農業経営課 小田 桃子

### 配属歴

H27年 採用 可茂農林事務所  
H29年 農業技術センター

R 2 年 飛騨農林事務所  
R 4 年 現所属

#### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

現在の所属では、協同農業普及事業に関する事務を担当しています。農業者への普及指導活動に必要な予算の確保や機器の配備、成果発表会の開催等を行い、現地での普及指導活動を支援しています。デスクワークが中心で、農業者の方へ普及指導する機会はありませんが、現地で普及指導活動をしていたときに担当した新規就農者の、その後の活躍を耳にするとうれしくなりますし、現在の業務は、現地での普及指導活動の円滑な展開、ひいては農業者の経営発展に貢献するものなので、やりがいをもって取り組んでいます。

#### Q 岐阜県の技術(専門)職員として働く魅力を教えてください。

農学の技術職員は普及業務以外に、県庁や現地機関での行政業務、農業試験場での試験研究業務など、様々な分野の業務に携わる機会があり、幅広い視点で農業振興を見ることが出来ます。また、業務内容に応じた様々な研修を受講する機会があるので、自身の活躍したい分野に向けて技術研鑽することができます。

#### Q 入庁前と入庁後のギャップはありましたか。

入庁前は農学職といえば農業者への普及指導活動を行うイメージでしたが、それ以外にも、行政業務や試験研究業務など、幅広い業務に携わることができました。特に現在の所属では、農業分野の男女共同参画推進業務に関連して、講演会の運営やパンフレットの作成など、入庁前は想像していなかった業務を経験することができました。



## 森林科学

動画で  
CHECK!



▶▶▶ 郡上農林事務所 三石 花

### 配属歴

H30年 採用 恵那農林事務所  
R 4 年 現所属

#### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

治山工事の設計・監督業務を担当しています。山地災害の発生予防や復旧を通して、森林の持つ働きを発揮させ、県民の生活・財産を守るための工事を行っています。治山事業計画の立案から、工事の発注・完成まで一貫して担当することができます。自分が携わった工事によって、現在だけではなく100年先の未来の森林も守ることができることに、とてもやりがいを感じています。

#### Q 岐阜県の技術(専門)職員として働く魅力を教えてください。

岐阜県は、林政分野に重点を置いており、全国的にもまれな林政単独の部を持つ県です。また、担当する業務は、工事分野、林業普及、林業・木材産業支援、木育と、非常に幅広いです。県土の約8割を占める森林をフィールドとして、様々な分野の業務に携わることができるのが大きな魅力であると感じています。

#### Q 働く環境についてはどう思われますか。

公共事業を進めていくうえで、自分一人では解決できない事も出てきます。しかし、経験豊富な先輩や上司の方々のアドバイスにより円滑に進めることができている。一人ではなく、チームで仕事をしていると感じるととても良い職場環境です。





## 獣医師



中央食肉衛生検査所 楓 龍治

### 配属歴

H30年 採用 岐阜保健所 R3年 現所属  
R2年 岐阜保健所 本業・山県センター

#### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

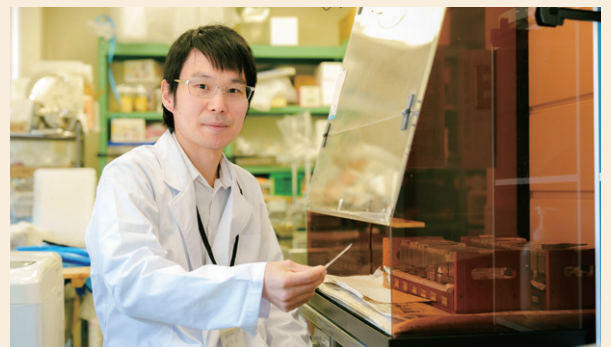
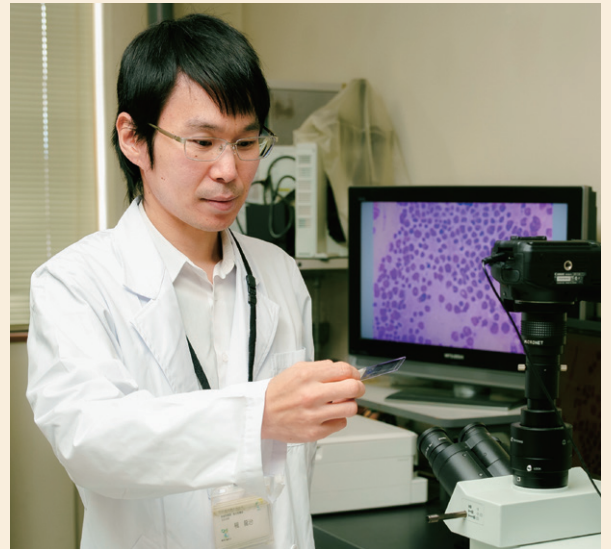
現在の業務では、安全な食肉を消費者に提供するために、牛、馬、豚、鶏のと畜・食鳥検査を実施しています。検査では、微生物学や病理学などの獣医学の知識や技術を活用します。また、衛生管理について事業者に助言・指導を行っています。今の仕事は、動物に触れるところから食肉になるまで携わっていますので、病気の部分を排除したり事業者が食肉を衛生的に取り扱うように助言・指導を行うことで、消費者への安全・安心な食肉の提供に貢献できていることにやりがいを感じています。岐阜県は豊かな自然に囲まれるなか大手食品工場や水族館への立入検査などがあり、獣医師としての活躍の場は、食品や動物、環境など多岐にわたります。窓口業務や出張先での県民との対話や市町村を越えた広域の連携事業など、仕事を通して様々な分野の人と一緒に多角的な視点で岐阜県全体と向き合えるところが大きな魅力です。

#### Q 仕事をするうえで大切にしていることは何ですか。

仕事で関わる人々の思いを大切にしています。どんな小さな業務にも、これまで携わった方々の様々な思いが詰まっています。その思いと向き合って、限られた時間と予算の中でより良いものにする事で、新たに携わる人々にその業務の魅力が引き継がれ、活用できるようにしたいと思っています。

#### Q 入庁前と入庁後のギャップはありましたか。

研修制度や福利厚生が予想以上に充実していて驚きました。研修では、政策から獣医学まで幅広い分野を選択して受講できるため、長所を伸ばし、短所を改善できます。福利厚生では、男性の育児参加休暇の取得しやすさや1時間単位で休みを取得することができる家族看護休暇などがあって、ワークライフバランスを整えやすい環境です。



## 畜産

畜産振興課 田口 愛珠

### 配属歴

H31年 採用 岐阜農林事務所  
R3年 現所属

#### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

効率的な乳用後継牛の確保や牛の増頭などの取組みに補助金を交付したり、学校給食用牛乳の価格等を決定するために経費の実態や需要の調査、入札を行っています。岐阜県は、飛山農水というように変化に富む地形です。畜産も、地域ごとに畜種、栽培される飼料作物や蜜源植物、農家さんの考え方が異なってきます。技術職は、政策づくりから生き物に触れる現場仕事、試験研究・普及等、特色ある畜産に多方面から携わることができます。異動先でも、前の所属の経験が活きる場所も魅力です。

#### Q 一番印象に残っている仕事を教えてください。

1、2年目に経験した、豚熱からの復興です。岐阜県では平成30年から令和元年にかけて豚熱が発生し、この畜産災害からの再建のためには、より厳しくなった衛生基準を満たす必要がありました。そのための補助事業には多くの事業要望が寄せられました。事業完了後、養豚農家の方、市の職員の方々と、互いに感謝の言葉を伝え合い、人のために働くことができた実感した仕事でした。

#### Q 働く環境についてはどうお考えですか。

学んだ畜産の知識を活かしたいと思って入庁しましたが、畜産に必要な農業機械や土地、建物、関係法令等、入庁後に学ぶことも多いです。所属によって勤務内容が違うので、その都度自分なりに勉強することになりますが、経験豊富な先輩職員や関係者の方々に教えてもらえる環境なので、不安なところを無くしていけます。また、自分で、ある程度仕事のスケジュールを立てて進めていけるので、休みがとりやすく私生活との両立ができます。就業時間のスライドや、在宅勤務、ウェブ会議等、柔軟な働き方ができる職場です。県職員として働くうえで必要な研修のほか、興味があれば、幅広い分野の研修や資格取得の講習を受講でき、働きながらスキルアップが目指せます。





## 建築

動画で  
CHECK!



公共建築課 村瀬 美紀

### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

公共建築物の新築や改修に係る設計・施工・工事監理の監督業務を行っています。建物を管理する各部署からの要望を元に設計事務所等に業務を発注し、設計や工事が滞りなく進むように技術的な面でサポートしています。今の仕事は設計にも施工にも関わることができ、建物ができていく過程に携われるところに魅力があります。工事を進めていく間には、要望や質疑等、工事関係者との様々な調整が必要です。その様なやりとりを通して建物をより良いものにしていくためにどうするかを考え、それが形になっていくことにやりがいを感じています。

### Q 入庁前と入庁後のギャップはありましたか。

入庁して様々な仕事があることに驚きました。施設の管理や新築・改修に係ることはもちろん、建築に関する法令に基づく許認可業務、耐震改修や高性能な住宅の新築等を奨励する補助金制度の運用など、部署ごとに建築分野の全く違う一面を知ることができます。どの部署も相談しやすい職場環境ですし、仕事内容が変わることで常に新鮮な気持ちで業務に取り組むことができます。



#### 配属歴

H28年 採用 岐阜・西濃建築事務所  
H30年 住宅課  
R 3年 東濃建築事務所  
R 5年 現所属

## 電気

### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

県営水道施設の維持管理に必要となる電気設備や機械設備の施設整備計画の作成、工事の発注及び監督業務を担当しています。この他、大規模災害に備えた管路の整備や老朽化した管路の更新工事などを行っています。重要な社会インフラである水道事業を継続していくためには、水道施設の老朽化対策などの課題に対して様々な知識・技術を駆使しながら解決していく必要があります。将来にわたり持続可能な水道事業を目指し、技術職員として取り組むことができるこの仕事にやりがいを感じています。

### Q 働く環境についてはどう思われますか。

水道施設の維持管理には、電気分野だけでなく、管路を修繕する土木分野、ポンプ設備を更新する機械分野など幅広い分野の業務があります。現在は、土木・農業土木・機械・化学など、電気職以外の技術職員と一緒に仕事をしています。水道施設の維持管理には、電気以外の知識を必要とする場面が多々ありますが、他分野の技術職員から専門的なアドバイスを受けられる環境にあり、幅広い知識を学ぶことのできる貴重な職場だと感じています。



#### 配属歴

H24年 採用 東部広域水道事務所 H30年 東部広域水道事務所  
H26年 水道企業課 H31年 水道企業課  
H28年 水資源課 R 3年 現所属

## 試験研究

### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

食品加工に関わる企業の支援を行っています。食品中の異物検査や、栄養成分、微生物の検査などのいわゆる品質管理と呼ばれるものから商品開発など、様々な相談に対して試験や研究などを行うことにより食品産業の発展に貢献する仕事です。岐阜県の食品産業は寒天や日本酒、米菓など原料から加工まで様々な企業によって支えられています。相談内容も多岐にわたるので初めてのこともたくさんありますが、一緒に悩みながらも課題を解決できたときに「ありがとう。」と言ってもらえると、微力でも産業の発展に貢献できているのかなとうれしくなります。食品加工の現場に近い場所で働くことができることに、やりがいを感じています。

### Q 一番印象に残っている仕事を教えてください。

初めて新商品の開発から発売まで支援したことです。色々な課題がありましたが、相談者と四苦八苦しながらもひとつずつ課題を解決し、無事商品化できたことで自信になりました。コロナ禍の苦しいときだからこそ新商品を開発したいという相談者の前向きな姿勢も印象に残っています。



#### 配属歴

H28年 採用 産業技術センター  
H31年 現所属



## 司書

図書館 田中 崇文

### Q 現在の仕事内容と一番印象に残っている仕事を教えてください。

主に県内公共図書館などの支援業務を担当しています。他館の運営状況を把握し、情報交換や情報提供を行う中、時には相談を受けることもあります。また、ビジネス支援サービス業務も担当しており、各業種の関係団体と連携した事業開催や関連する図書を紹介することで、利用者の課題解決の支援にも取り組んでいます。一番印象に残っている仕事は、コロナ禍での学校図書館勤務のときに、長期休校等により、生徒の図書館を利用する機会が減少したため図書館PRに力を入れたことです。図書館だよりの発行はもちろん、教員・図書委員と協力し、オススメ本の展示・POP作成、「本の福袋」等イベントを開催するなど、とてもやりがいのある仕事でした。

### Q 岐阜県の技術(専門)職員として働く魅力を教えてください。

多種多様な仕事を体験できることです。学校図書館では、本の貸出・返却以外にも、所蔵する資料の選書業務や、図書委員会の運営等があります。岐阜県図書館では、本の貸出・返却や選書業務のほか、「ブックトーク」等イベントの企画運営業務も担当しています。様々な仕事を体験することは必ず自身の力になります。現在も新しい仕事に積極的に関わっていくようにしています。



配属歴

H30年 採用 図書館  
R 2年 益田清風高等学校  
R 4年 現所属

## 管理栄養士

恵那保健所 後藤 茉由

### Q 現在の仕事内容とやりがいを教えてください。

給食施設の栄養管理状況を把握し、喫食者の特性に合わせた食事が提供されるよう指導を行っています。また、食品関連事業者が適正な食品表示をすることができるよう、食品表示の相談指導を行っています。民間企業と連携し、県民の健康をサポートできるよう、栄養バランスの整ったお弁当の開発を行うこともあります。県民の約7割は、野菜摂取不足であり、かつ食塩を過剰に摂取している状況です。「たっぷり野菜 しっかり減塩」をキーワードに企業や商業施設等で普及啓発を実施する際に、呼びかけだけでなく、1日に必要な野菜量の計量体験や、食品に含まれる食塩量の展示を行うなど、分かりやすく伝えるための取組を考えているときにやりがいを感じています。

### Q 岐阜県の技術(専門)職員として働く魅力を教えてください。

岐阜県は広大な県土を有しているため、県の中でも地域によって生活環境や食習慣は様々です。県民栄養調査等の結果から、管理栄養士として専門的な視点で管轄地域の食課題を分析し、改善するための取組を主体的に企画することができるのが岐阜県の管理栄養士として働く魅力だと考えます。



配属歴

H29年 採用 岐阜保健所  
H31年 生活衛生課  
R 4年 現所属

## 市町村立小中学校等事務職員

笠松町立松枝小学校 入野 恵美

### Q 市町村立小中学校等事務職員として働く魅力を教えてください。

小中学校等事務職員には魅力が溢れています。中でも教育現場で勤務できるところが一番の魅力です。自分の仕事が目前で生活する児童・生徒に直接繋がるので、とてもやりがいがあります。また、児童・生徒と関わる機会も多く、学校運営に参画しながら学校全体を支えている実感を持つことができます。

### Q 働く環境についてはどう思われますか。

小中学校等事務職員の多くは各校一人で勤務していますが、とても相談しやすい環境で働いていると感じます。業務をする上で困ったことや一人で解決し難いことがあったとしても、定期的に事務職員同士で質問事項を相談する機会が設けられていたり、学校内でも気軽に管理職(校長・教頭等)に尋ねたりすることができ、協力して解決することができます。学校の事務職員として働く前は、学校の職員室で孤独に事務作業をするイメージを持っていました。しかし実際に働いてみると、毎日職員と話し、子どもたちと直接関わる機会が多くなりました。また、保護者や地域の方々との関わりもあり、この仕事を通して幅広い繋がりを持つことができます。



配属歴

R 2年 採用 海津市立海西小学校  
R 5年 現所属





職員一人一人が  
自分の仕事に自信を持ち、  
前向きに輝いていられる職場に。

INTERVIEW

◆ 入庁からこれまでの経験を振り返って

農学職として入庁して最初の仕事は果樹の普及指導活動でした。自分で課題を見つけて計画を策定し、農家の方に「ありがとう。」と言ってもらえる仕事でしたので、すごく楽しかったです。県庁勤務になってからは岐阜フラワーショーの初回開催を担当しました。生産から販売まで関係する多くの方々と合意形成しながら新しいものを創っていく仕事を主任時代に経験して、当時は、必ず誰かが見ていてくれましたので、失敗を恐れず安心してトライしていましたね。

10年程前の新規就農者を育成する「担い手育成プロジェクト」の立ち上げでは、農家になるという方の人生を預かる事業ですから、かなり試行錯誤しました。それでも、当時の部長が「これは冒険なんですけど、やらせてください。」と関係者の皆さんにお願いされて、それからは、

みんなで知恵を出し合って、県が技術開発したポットでトマトを作る技術を使って経験がなくても1年ほど研修して就農できる、そういう仕組みを作りました。今では毎年一定数の担い手が育つようになっています。

振り返ってみると、前例のないことへの挑戦ばかりでしたね。岐阜県職員の仕事は、たくさんの人と協力して未来の当たり前を創っていく、そんな仕事なのかもしれません。様々な業務を通じて視野も広がっていきますし、そうしてキャリアを積み重ねて人間としても成長していけるおもしろい職場だと思います。

◆ 職員として働くうえで、大切にしたいことはありますか。

何事にも失敗を恐れず、どんどんチャレンジしてほしいですね。私自身もこれまでいろいろと失敗をしてきましたが、

いつも周りの皆さんに支えられ、失敗を次に活かせるよう自分なりに反省しながら人としても育てていただいたように思います。仕事は一人でやるものではなく、チームみんなで創り上げていくものです。必ず誰かが助けてくれるので安心して様々なことに挑戦してもらいたいです。

◆ 今後の目標は何ですか。

まず、農業・農村の振興ですね。農業に関わる皆さんが明るい気持ちで向かっていく。それを支える職員一人一人も自分の仕事に自信を持ち、前向きに輝いていられる職場にしたいですね。今も「やりたいことをさせてもらっている。」と話してくれる後輩がいますし、私から後輩に意見を求めたり、若い職員の相談に乗ったりしています。そうやって共に悩み、考え、一緒に成長していけたらと思っています。



足立部長の職歴

● 昭和63年	主事級	8年
● 平成8年4月	主任級	6年
● 平成14年4月	主査級	8年
● 平成22年4月	課長補佐・係長級	5年
● 平成27年4月	課長級	6年
● 令和3年4月	次長級	2年
● 令和5年4月	部長級	現職



# ワークライフバランス

WORK-LIFE BALANCE

岐阜県では、一人一人のワークライフバランスの実現に向けた職場づくりに取り組んでいます。

動画でCHECK!



**行政** 観光資源活用課  
加藤 悠祐

●配属歴  
H28年 採用 東濃県税事務所  
H30年 都市公園課  
R3年 法務・情報公開課  
R5年 現所属

休暇制度等の取得状況

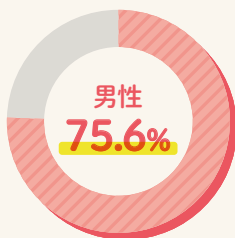
- 配偶者の出産休暇(2日)
- 男性職員の育児参加休暇(2日)
- 育児休業(R4年9月～R5年3月)

## Q 育児休業を取得してみてどうでしたか。

育児休業中は、子育ては、うまくいかないこと、予定どおりにならないことの連続だと痛感し、「仕事をしている方がよかったかも。」と思うこともありましたが、育児休業を通して、毎日成長するわが子の姿を一番近くで感じることができたのは、とてもいい経験になりました。今は、育児休業を取得してよかったと実感しています。育児休業から職場に復帰した後は、上司や同僚など周囲の方にサポートいただきながら、スムーズになじむことができました。

### 【育児休業取得率】

(令和4年度・知事部局)



## Q 仕事と子育てを両立するために心がけていることはありますか。

業務の期限や優先順位に応じたスケジュールを組み立て、定時退庁に努めています。帰宅後は、子どもと一緒に夕食を取ったり、一緒に遊んだり、家族と過ごす時間を確保しています。仕事とプライベートを分け、メリハリのある生活を送ることを心がけています。



**行政** 感染症対策推進課  
山下 英子

●配属歴  
H26年 採用 子ども家庭課  
H28年 中濃県税事務所  
H30年 市町村課  
R5年 現所属

休暇制度等の取得状況

- 産前産後休暇(R3年2月～R3年5月)
- 育児休業(R3年5月～R5年3月)

## Q 職務復帰にあたって不安はありましたか。

およそ2年間職場を離れていたため、生活が大きく変わることになり不安はありました。仕事と家庭を両立できるのか、子どもが体調を崩しやすくなるのではないかなど、様々な不安を抱えながら復帰しました。復帰後は、やはり子どもが体調を崩すなど、大変な時期もありましたが、係の中で私の仕事を割り振っていただき、家族と交代で子どもを看病したりして、周りの方々に助けいただきながら乗り切りました。

## Q 県庁内保育所(ぎふっこ保育園)を利用された感想を教えてください。

勤務先に保育所があることで、子どもの送迎にかかる時間を短縮することができ、その分、子どもとの時間や家事の時間を確保できるのでとても助かっています。また、子どもが体調を崩したときには、連絡を受けてすぐ駆けつけられるので安心感があります。先生方もとても優しく、最初は預けられるときに泣いていた息子も、今では毎日楽しく通っています。



## Q 仕事と子育てを両立するために心がけていることはありますか。

ひとりでも何か抱え込まないことです。職場でも家庭でも、決まった時間の中でできることは限られているので、乗り越えることが難しい場面に直面したら、夫や両親、職場の皆さんに助けを求めています。まずは自分が元気であること、そして周りの方々への感謝を忘れずに、適度に頼って、無理をし過ぎないことが大切だと思っています。



## ワークライフバランスに関する主な制度

※無給については、各制度を取得する日・時間数に応じて給与から一定額が減額されます。

	制度		給与		内容・期間等		
	制度	給与	制度	給与	制度	給与	内容・期間等
子育て	産前・産後休暇	有給	有給	有給	産前、産後にそれぞれ8週間以内		
	配偶者の出産休暇	有給	有給	有給	配偶者が出産のために入院した日から出産後2週間までの期間で2日以内		
	育児参加休暇	有給	有給	有給	配偶者の出産予定日前8週間から出産日後1年までの期間で5日以内		
	育児の時間	有給	有給	有給	生後1年になるまでの期間、1日2回各々少なくとも30分		
	育児休業	無給	無給	無給	子の出生後8週間までの期間で2回以内、第9週から満3歳に達する日までの期間で2回以内		
自己啓発等	育児部分休業	無給	無給	無給	小学校就学前の子を養育する場合、1日2時間を超えない範囲で30分単位		
	家族の看護のための休暇	有給	有給	有給	子を看護する場合など、1年に5日以内(義務教育終了前の子が2人以上の場合は10日以内)		
	育児のための早出・遅出勤務	無給	無給	無給	一定の要件を満たす場合、始業及び終業の時間を繰り上げ又は繰り下げて勤務することができる		
	育児短時間勤務	無給	無給	無給	小学校就学前の子を養育する場合、4つの勤務パターンで短時間勤務ができる		
	介護	短期介護休暇	有給	有給	有給	有給	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合、1年に5日(要介護者が2人以上の場合10日)以内
	介護休暇	無給	無給	無給	無給	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合、介護を必要とする期間内で必要な期間(通算6ヶ月を超えない範囲内)	
	介護時間	無給	無給	無給	無給	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合、連続する3年の期間内で、勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内	
	修学部分休業	無給	無給	無給	無給	大学等で修学する場合、2年を超えない期間中、1週間当たりの通常勤務時間の2分の1を超えない範囲内	
	高齢者部分休業	無給	無給	無給	無給	60歳以上の職員の場合、1週間当たりの勤務時間の2分の1を超えない範囲内で、任命権者が定める時間を単位として休業できる	
	自己啓発等休業	無給	無給	無給	無給	大学等課程履修の場合、2年(特に必要な場合は3年)の範囲内、国際貢献活動に参加する場合、3年の範囲内	
	ボランティア休暇	有給	有給	有給	有給	社会通念上一般に「ボランティア」とされるものに参加する場合、1年に5日以内	



## 勤務制度・配属・研修制度等

### ◆ 初任給

(令和6年4月1日現在)

試験名	金額	
大学卒程度	212,180円	
短大・高校卒程度	178,911円	
資格免許職	薬剤師	236,488円
	管理栄養士	218,875円
	保健師	241,947円
	司書	193,331円
市町村立小中学校等事務職員 大学卒程度	212,180円	
市町村立小中学校等事務職員 短大・高校卒程度	178,911円	

上記の金額には地域手当3%が加算されています。  
職歴や学歴など、採用前の経歴に応じて一定の基準により加算される場合もあります。

### 配属・異動

新規採用の県職員は、事務系の場合、本庁、現地機関へ概ね半数ずつ、技術系の場合、約1割が本庁、約9割が現地機関に配属されています。異動は、基本的には、最初の部署で2~3年を経た後、本庁に配属されていた者は現地機関へ、現地機関に配属されていた者は本庁へ異動します。その後は、本人の適性や希望(勤務地等)も考慮され、2~3年を目途に異動するケースが多くなっています。

### 研修制度

県職員は採用後、1年以内に法令等の基本的な科目に重点を置いた10日程度の新規採用研修を受講します。その後は、昇任時等定期的に職務遂行に必要な研修を受講します。そのほか、職員がスキルアップを図るため各種研修の中から選択して受講できる選択研修があります。

### ▼ 各種手当

- 通勤、住居、扶養、特殊勤務、時間外勤務などの諸手当が該当者に毎月支給されます。
- 期末・勤勉手当は、年2回(6、12月)支給されます。(合計4.50月分)  
(令和6年4月1日現在)

### ▼ 勤務時間

月曜日から金曜日の8:30~17:15まで(完全週休二日制)  
※研究職の場合は、フレックスタイム制度が利用できる場合があります。  
※特殊な勤務形態でも、4週間のうち、概ね8日間の休みとなるようになっています。

### ▼ 休暇制度

- 年次休暇年間20日(4月採用者は15日)
- 病気休暇、特別休暇(結婚、出産、夏季、ボランティアなど)、介護休暇、育児休業等

## 岐阜県職員採用試験について

大学卒程度等試験の受験チャンスは春・夏2回! **春試験はどなたでも受験しやすいSPI方式を実施**します!

### ● 大学卒程度等 第1次試験

春試験(4月) **3月申込開始** … SPI3 / 全国各地で実施  
夏試験(6月) **4月申込開始** … 教養試験・専門試験 / 岐阜と東京の会場で実施

その他、9月短大・高校卒程度試験など各種試験を実施します。  
詳しくは岐阜県公式ホームページ「岐阜県職員採用情報」から各種試験案内をご覧ください。

### ▼ 岐阜県公式ホームページ「岐阜県職員採用情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/3703.html>

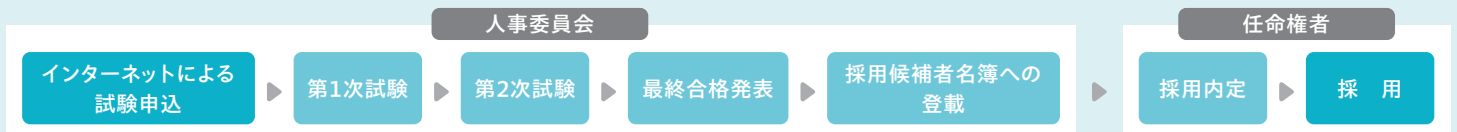
岐阜県職員採用情報

検索



こちらのホームページから受験申込ができます。

### ▼ 受験から採用までのプロセス



試験の申込みは、原則としてインターネットによる申込み(電子申請)となります。岐阜県公式ホームページにアクセスし、オンライン申請フォームに必要事項を入力の上申込書を送信してください。インターネットによる申込みが難しい方は、岐阜県人事委員会事務局までお問い合わせください。

### ▼ 職員採用に関するQ&A

詳しくは  
こちらから▶



### ▼ 特定職種の採用選考等について

特定の職種については、人事委員会ではなく、他の部署で採用選考等を行っています。詳しくは、それぞれの担当部署にお問い合わせください。

医師・助産師・看護師	健康福祉部健康福祉政策課 管理調整係	TEL 058-272-8260
教員	教育委員会事務局義務教育課 小中学校人事係	TEL 058-272-1111(内線8585)
	高校教育課 県立学校教員人事係	TEL 058-272-1111(内線8668)
警察官	警察本部警務部警務課 人事第一係	TEL 058-272-3140(採用直通ダイヤル)

表紙イラスト  
制作者

岐阜県立加納高等学校 美術科 3年  
かえて  
小川 華楓さん



「こんな岐阜県にしたい!」という思いを抱き、県のために働くとする二人の若者の心意気を表現しました。背中合わせの構図は、岐阜県の未来は一人ではなく、皆で共に創り、支え合うという意味を込めています。希望を持ち、自分らしく歩み出そうとする若い職員のイメージを伝えられたらと思っています。

## 岐阜県人事委員会事務局

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1(岐阜県庁17階)

TEL 058-272-8796

FAX 058-278-2826

E-mail c13201@pref.gifu.lg.jp

H P <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/3703.html>

発行 | 令和6年3月